

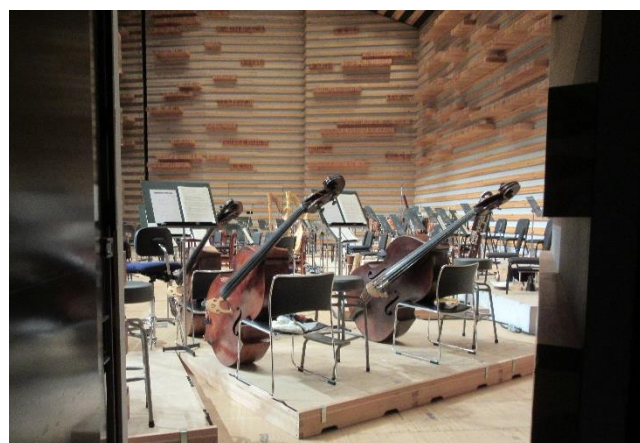
## 10期 再発見！何でも見てやろう

### 日本センチュリー交響楽団 舞台裏見学とコンサート

2022年10月29日（土曜日）

林 純二

今回も1班、2班 合同で行われた。コンサート前のリハーサル見学及びバックヤード(舞台裏)の見学、そしてコンサート鑑賞があった。なかなかクラシックコンサートの裏側を見ることが無いので皆様大変興味深く楽しみにしておられた。リハーサル見学は、オーケストラ演奏者の休憩の時にホール2階席に入場した。少しすると舞台に私服の団員の方々が現れた。皆さんお揃いになると最後に指揮者(角田さん)が指揮台へ、すぐに演奏が始まった。時々演奏が止まり指示を出され又すぐ演奏が始まる。団員の方との打ち合わせをされていた。この様にして本番のコンサートに向えている事がよく分かった。リハーサルが終わり演奏者が舞台から出て行かれ数名の方が残っていた。舞台の照明が消え、次はバックヤードの見学。1班と2班に分かれての1班から見学。地下1階の舞台の横まで行く。そこでセンチュリーの担当者から舞台の説明を聞き舞台裏へ。高価な楽器がたくさん有り又大きな楽器ケース等も有りそれぞれ説明を



聞いた。その後会場に戻りそれぞれ席に着いていてコンサートを待った。

今回のコンサートはセンチュリー豊中名曲シリーズの企画で、「喜怒哀楽」のテーマで「哀」「夜でしゃべる悲哀」というテーマで行われホワイエでの朗読もあった。

演 奏 日本センチュリー交響楽団  
指 揮 : 角田 鋼亮  
ヴァイオリン: 周防 亮介

演奏曲目

ドビュシー作曲 夜想曲より 「雲」「祭」  
グラズノフ作曲 ヴァイオリン協奏曲 イ短調 作品82  
ドビュシー作曲 交響詩 「海」

今回は演奏される機会が少ない曲も有り楽しみでした。  
いずれもすばらしい演奏で迫力に魅了された。

